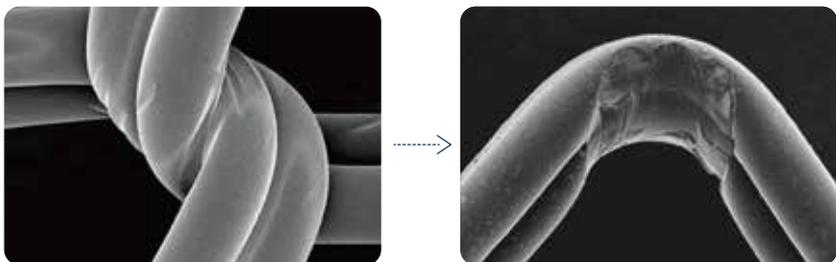


ランシにくい / 生地へのほつれを抑制 / 生地への回復性に優れる

加工時の熱により糸が合着する

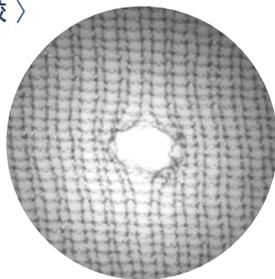


糸同士が食い込んで外れにくい

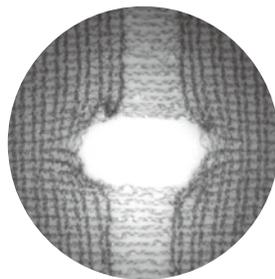
はがすと糸に凹みができる

穴があいても伝線しにくい

〈ストッキングでの比較〉



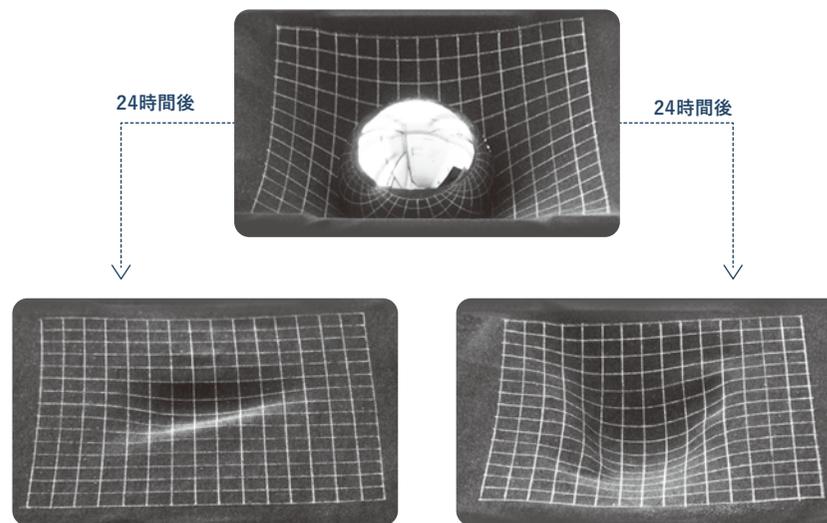
[ROICA® SF]



[ROICA® Regular]

回復性に優れる

〈生地での膝抜け比較〉



[ROICA® SF]

[ROICA® Regular]

試験方法 ペタンク加重法(AK法)

20cm×15cm×16cmの木枠に予め1cmのマスをマーキングした各試料を取り付け、中央部にペタンク(直径74mm/ 720g)を置き24時間放置。除重直後の変形状態を比較。

比較試料 2WAYトリコット [ROICA® SF] Ny78dt/24f × ROICA® SF 44dt

[ROICA® Regular] Ny78dt/24f × ROICA® Regular 44dt